

**新潟空港アクセス改善に係る
平成30年度の県の取組等について**

**平成30年6月7日(木)
新潟県交通政策局**

1 検討経緯

H29. 5～11 新潟空港アクセス改善協議会

H29. 5.30 第1回協議会

意見交換(フリー)

H29. 8. 8 第2回協議会

四つの論点※毎に意見交換

※ 四つの論点

- ① 空港アクセス改善の目的
- ② 空港アクセス改善の範囲と交通モードの整理
- ③ 改善策と実現可能性
- ④ 改善に向けたスケジュール感

H29.10.16 ワーキングチーム第1回会合

軌道系アクセスの検討、軌道系アクセス以外の短中期的取組の検討

H29.11. 2 ワーキングチーム第2回会合

協議会報告書(素案)の検討

H29.11.30 第3回協議会

協議会報告書(案)の検討

H29.12.27 協議会報告書「新潟空港アクセス改善の基本的考え方」を県方針として公表
「新潟空港の路線ネットワーク戦略2017」も同時公表

H30. 1.19 新潟県総合計画 2017年度- 2024年度「にいがた未来創造プラン」を公表



2 「新潟空港アクセス改善の基本的考え方」の概要

1 基本方針

- 空港アクセス改善の戦略目標は、新潟空港利用者の増加である。
- 新幹線延伸案を含む軌道系アクセスは、利用者増加などの効果も期待されるものの、不確実な要素や採算性等の課題も多く、現時点で整備着手を判断できる状況にないため、長期的な需要動向等を見極めつつ、再度検討・意思決定を行う必要がある。
- 従って、まずは、県内及び近隣県からの空港利用者や訪日外国人旅行者にとっての「利便性の高い地方空港」を目指し、直行リムジンバス、タクシー、自家用車及びレンタカーの利便性向上など、短中期的に実施可能な取組を総動員するべきである。
- なお、その際には、空港と新潟駅の間だけではなく、県内市町村や近隣県等も視野に空港アクセスの改善策を検討していく必要がある。

2 改善策の方向性

① 短期：2020（平成32）年東京オリンピック・パラリンピックを目標

2020（平成32）年の東京オリンピック・パラリンピックでは、多数の訪日外国人旅行者が来訪すると目される。こうした需要を取り込むため、交通モード、アクセスの範囲毎に改善を進めるべきである。

例：自家用車 — 駐車場料金の低廉化・無料化、レンタカー — 利用者負担の低減
タクシー — 定額運行ルート of 構築、バス — 利用者サービスの向上 等

② 中期：2025（平成37）年度を目標

短期策に合わせて、新潟駅高架下交通広場供用（2022（平成34）年度）後の流動の変化や、新潟駅周辺の都市開発、空港周辺の産業開発の動向等も見極め、概ね2025（平成37）年度を目標としたバスの利便性向上を図るべきである。

例：バス — 空港ビル・新潟駅での動線等改良、道路走行環境の改善 等

③ 長期：需要動向等を見極めつつ検討

短中期の取組を進めつつ、空港利用者が「新潟空港の路線ネットワーク戦略2017」の目標（目標年次：2020（平成32）年度）である135万人を達成した段階、若しくは、中期の目標年次（2025（平成37）年度）を経過した段階で、利用者ニーズや社会経済の動向を見極めつつ、軌道系アクセス等の抜本的な改善策について本格的な検討を行うか、関係者で再度検討・意思決定を行う。

3 新潟空港アクセス改善に係る平成30年度の県の取組

直行リムジンバス運行支援事業 <継続>

[H30当初 27,694千円]

定時性・速達性の高い空港アクセスの実現による新潟空港の拠点機能の強化を図るため、新潟駅南口発着の空港リムジンバスの運行支援を行う。

新潟空港直行ライナー支援事業 <継続>

[H30当初 14,847千円]

上越から新潟空港まで直行で運行する空港ライナー(乗合タクシー)の運行経費の一部を支援する。

新潟空港アクセス改善プロジェクト事業 <新規>

[H30当初 24,623千円]

新潟空港アクセス向上のため、空港から県内観光地等への二次交通整備や定額タクシー導入調査、無料駐車場の整備に向けた調査等を実施する。

① 空港から観光地等への二次交通整備【C=20,790千円】

空港と観光地等を結ぶ乗合タクシー・バスを運行する意欲を持つ事業者等に対して、運行経費等の一部を支援する。

② 早朝便へのアクセス強化及び県外高速バス空港乗入のニーズ調査【C=1,200千円】

公共交通では7～8時台の早朝航空便にアクセス出来ない地域(例：長岡)のアクセス強化や、県外高速バスの空港乗り入れ(例：会津若松)に向けて、どの程度のニーズがあるのか調査を行う。

③ 無料駐車場整備調査【C=1,106千円】

無料駐車場の整備に向けて、無料とする対象や必要となる駐車場容量などを調査するとともに、整備手法について空港関係者との意見交換を行う。

④ 定額タクシー導入調査【C=462千円】

新潟空港と県内各地を結ぶ定額タクシーの導入に向けて、羽田空港や成田空港等の先行事例調査や、タクシー会社等の関係者との意見交換を行う。

⑤ 空港アクセス検証【C=1,065千円】

空港アクセス改善に係る取組の進捗管理や継続的なフォローアップを行う会議体を組織する。

3-① 空港から観光地等への二次交通整備

○「新潟空港アクセス改善の基本的考え方」p.11
バス - 「運行ルートの改善等」、タクシー - 「運行ルートの構築」

背景・考え方

- 新潟空港の主たる公共交通機関は、新潟駅との間を結ぶ直行リムジンバス・路線バスであり、公共交通利用の旅客は新潟駅で乗継・乗換する必要がある。
- 乗継・乗換は、直行の場合と比べて所要時間が多くかかるため、特に、選択する交通手段の限られる県外からの旅行者にとっては、空港からの二次交通の整備は重要である。

目的・ねらい

- 新潟空港と、県内の交通結節点、観光地等とのアクセスや二次交通を整備

課題

- 事業者の積極的な参入

課題解決の方向性

- 自主的にアクセスや二次交通を運行する意欲をもった事業者に対して、県が運行経費等の一部を支援

今年度の取組(案)

- 「新潟空港二次交通整備支援事業補助金」の新設

《想定される調整先》 交通事業者、市町村、観光協会など

平成30年度 新潟空港二次交通整備支援事業補助金の概要

目的・ねらい

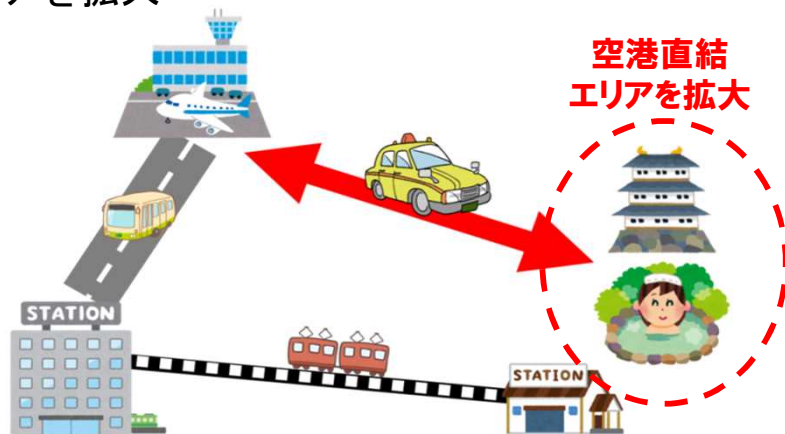
- 新潟空港と、県内の交通結節点、観光地等とのアクセスや二次交通の整備を促進することで、空港利用者の利便性を向上し、もって空港利用者の増加を図ることを目的とする。

二次交通の整備促進

空港利用者の利便性向上

空港利用者の増加

- 事業者の参入を容易にすることで、空港と直結するエリアを拡大



事業概要

- 自主的に二次交通等を運行する意欲をもった事業者に対して、県が運行経費等の一部を支援

県

運営費用の
1/2以内補助

市町村、
観光協会、
交通事業者等

〔対象者〕 県内の市町村、観光協会、交通事業者及びこれらを主な構成員として構成された協議会等の団体

〔対象経費〕 補助対象事業の運営に係る費用（運行経費から運賃収入を差引いた額、広告費、事務費）

〔補助率〕 1/2以内（予算の範囲内）

〔主要要件〕

- ① 空港と県内の交通結節点、観光地等との間を結ぶ、道路運送法に定める一般旅客自動車運送事業
- ② 運行する路線は、県内で完結
- ③ 毎年10月1日までに運行が開始され、かつ、概ね3か月以上の間、運行体制が継続
- ④ 本補助事業の期間が終了した後も、自主的に事業を継続する意思有
- ⑤ 国、県が実施する他の補助事業等の対象でない。

事業者の募集

受付期間 : 平成30年4月1日(日) ~ 平成30年6月29日(金)

交付決定 : 申請書を受け付けたものから順次審査を行い、交付を決定

※ 詳しくは、「新潟空港二次交通整備支援事業補助金交付要綱」、「平成30年度 新潟空港二次交通整備支援事業補助金募集要領」をご覧ください。 6
※ これらの要綱等は、新潟県交通政策局空港課（県庁8階）で配布しているほか、県ホームページからも入手できます。

3-②(1) 早朝便へのアクセス強化のニーズ調査

○「新潟空港アクセス改善の基本的考え方」p.11

バス - 「運行ルートの改善等」、タクシー - 「運行ルートの構築」

背景・考え方

- 7～8時台の早朝航空便は、目的地での行動時間が多く確保できることや、トランジット利用の選択肢が広がるなどの理由から、多くの利用者を集めている。
- しかしながら、県内には、公共交通機関利用では早朝航空便にアクセス出来ない地域が多くあり、新潟空港利用のボトルネックの一つであると考えられる。

目的・ねらい

- 早朝航空便の利用を可能とするアクセス手段の整備
※今年度は長岡市を対象

課題

- 費用と効果の整理
- 実現へ向けた関係者調整

【参考】公共交通での早朝航空便へのアクセス

鉄道時刻 始発駅発 → 新潟駅着	リムジンバス時刻 新潟駅発 → 空港着	航空時刻・空港到着時間 (※「×」は45分未満)				
		7:40 札幌 (新千歳)	8:00 大阪 (伊丹)	8:15 福岡	8:45 大阪 (伊丹)	8:50 大阪 (伊丹)
4:58 吉田 → 5:47 5:14 五泉 → 5:53 5:19 新発田 → 5:54	6:30 → 6:55	45分前	65分前	80分前	110分前	115分前
6:06 内野 → 6:30 6:13 新津 → 6:33 5:28 村上 → 6:39	6:50 → 7:15	×	45分前	60分前	90分前	95分前
5:36 長岡 → 6:50 5:53 村上 → 6:57	7:10 → 7:35	×	×	×	45分前	75分前
5:22 野沢 → 7:12	7:30 → 7:55	×	×	×	50分前	55分前

課題解決の方向性

- 利用者ニーズや費用を可能な限り定量的に把握し、関係者との調整を行う。

今年度の取組(案)

- 長岡市居住者へのインターネット・アンケート調査等の実施・分析
- 交通手段整備手法の検討
- 実現へ向けた関係者との調整

《想定される調整先》 バス事業者、タクシー事業者

3-②(2) 県外高速バス空港乗入のニーズ調査

○「新潟空港アクセス改善の基本的考え方」p.11
バス - 「運行ルートの改善等」

背景・考え方

- 県外の都市と直行する路線があることは、県外居住者やその都市を目的地とする旅客の取り込みにも効果を発揮すると考えられる。

目的・ねらい

- 県外高速バスの空港乗り入れの実現
※今年度は会津若松高速バスを対象

課題

- 費用と効果の整理
- 実現へ向けた関係者調整

課題解決の方向性

- 利用者ニーズや費用を可能な限り定量的に把握し、関係者との調整を行う。

今年度の取組(案)

- a. 会津若松高速バス沿線居住者へのインターネット・アンケート調査等の実施・分析
- b. 実現へ向けた関係者との調整

《想定される調整先》 バス事業者

3-③ 無料駐車場整備調査

○「新潟空港アクセス改善の基本的考え方」p.11

自家用車 - 「駐車場料金の低廉化・無料化」、「駐車場の施設整備」

背景・考え方

- 新潟空港の駐車場は、(一財)空港環境整備協会が管理する有料駐車場(1,345台収容)のみであり、空港の近くに民間駐車場は存在しない。
- 近隣県の地方管理空港では、駐車場が無料で提供されているところが多いこともあり、そうした空港との間の競争力確保の観点からも、無料駐車場の整備が度々求められている。
- その一方で、駐車場は受益者が明確な施設であることや、駐車場料金の収入は多くの空港で収入の柱の一つとなっていることから、無料化に対しては慎重な意見もある。

目的・ねらい

- 無料駐車場の整備、又は、空港駐車場の無料化・低廉化の実現

課題

- 無料化等の対象の整理
- 手法(場所、財源等)の整理
- 費用と効果等の整理

【参考】近隣空港の駐車場料金等

地方管理空港	山形空港	無料、766台
"	庄内空港	無料、799台(一般利用分)
"	福島空港	無料、2,300台
"	富山空港	一部無料(※1)、1,671台
共用空港	茨城空港	無料、1,318台(他に、約1,800台の臨時駐車場有)
"	小松空港	一部無料(※2)、2,298台

※1 空港ターミナルビル付近の126台分は有料(600円/24h)

※2 国際線無料駐車場有(658台)、その他は有料(普通車400円~500円/24h)

課題解決の方向性

- 必要駐車場容量及びその確保のための方策(整備手法)を検討し、費用と効果等を整理する。

今年度の取組(案)

- 無料化又は低廉化の対象及び必要となる駐車場容量の検討
- 整備手法及び費用等の検討
- 将来も見据えた無料化及び低廉化のメリット・デメリットの整理

《想定される調整先》 国、地権者等

3-④ 定額タクシー導入調査

○「新潟空港アクセス改善の基本的考え方」p.11
タクシー-「運行ルート構築」

背景・考え方

- 実際の所要時間等によらない定額運賃で利用できる「定額タクシー」は、羽田空港、成田空港、静岡空港等で運行されている。
- 乗合タクシーやバス等の空港と特定地点・エリアを結ぶアクセスや二次交通の整備には限界もあり、移動に関する利用者の多様なニーズをカバーする手段として、その効果は高いと考えられる。

目的・ねらい

- 空港と県内各地を結ぶ定額タクシー運行の実現

課題

- 実現へ向けた問題点の抽出
(例：定額エリアの設定、周知広告 等)

【参考】定額タクシーの概要等

- 一般乗用旅客自動車運送事業で「施設及びエリアに係る定額運賃」を適用するサービスのこと。
- その適用には、「概ね3,000円に相当する距離を超える場合に設定できる。」等の要件がある。
- 所要時間や距離に関係ない固定料金での利用が可能になることから、利用者にとって、料金明示による安心感が得られるなどのメリットがある。

課題解決の方向性

- 先行事例や定額タクシー実施事業者へのヒアリングを通じ、実現へ向けた問題点を抽出し、関係者との調整を行う。

今年度の取組(案)

- a. 先行事例調査
- b. 定額タクシー実施事業者へのヒアリング
- c. 実現へ向けた関係者との調整

《想定される調整先》 タクシー事業者

○ 平成30年度 新潟空港アクセス改善に係る県の取組の全体像

① 空港から観光地等への二次交通整備

○ H30年度「新潟空港二次交通整備支援事業補助金」を新設

- ・ 2路線を採択 瀬波温泉（空港→瀬波温泉）
佐渡汽船（空港⇔佐渡汽船ターミナル）
- ・ 3路線と事前協議中

※ その他、空整協事業で、イベント会場への二次交通を支援
→ 1路線と事前協議中

※ H30.3.1から「月岡温泉周遊バス」が自主運行中

② 早朝便へのアクセス強化及び県外高速バス空港乗り入れのニーズ調査

- ・ インターネット・アンケート調査等を通じて、長岡市からの早朝便へのアクセスに係るニーズを把握

- ・ インターネット・アンケート調査等を通じて、会津若松高速バスの空港乗り入れに係るニーズを把握

③ 無料駐車場整備調査

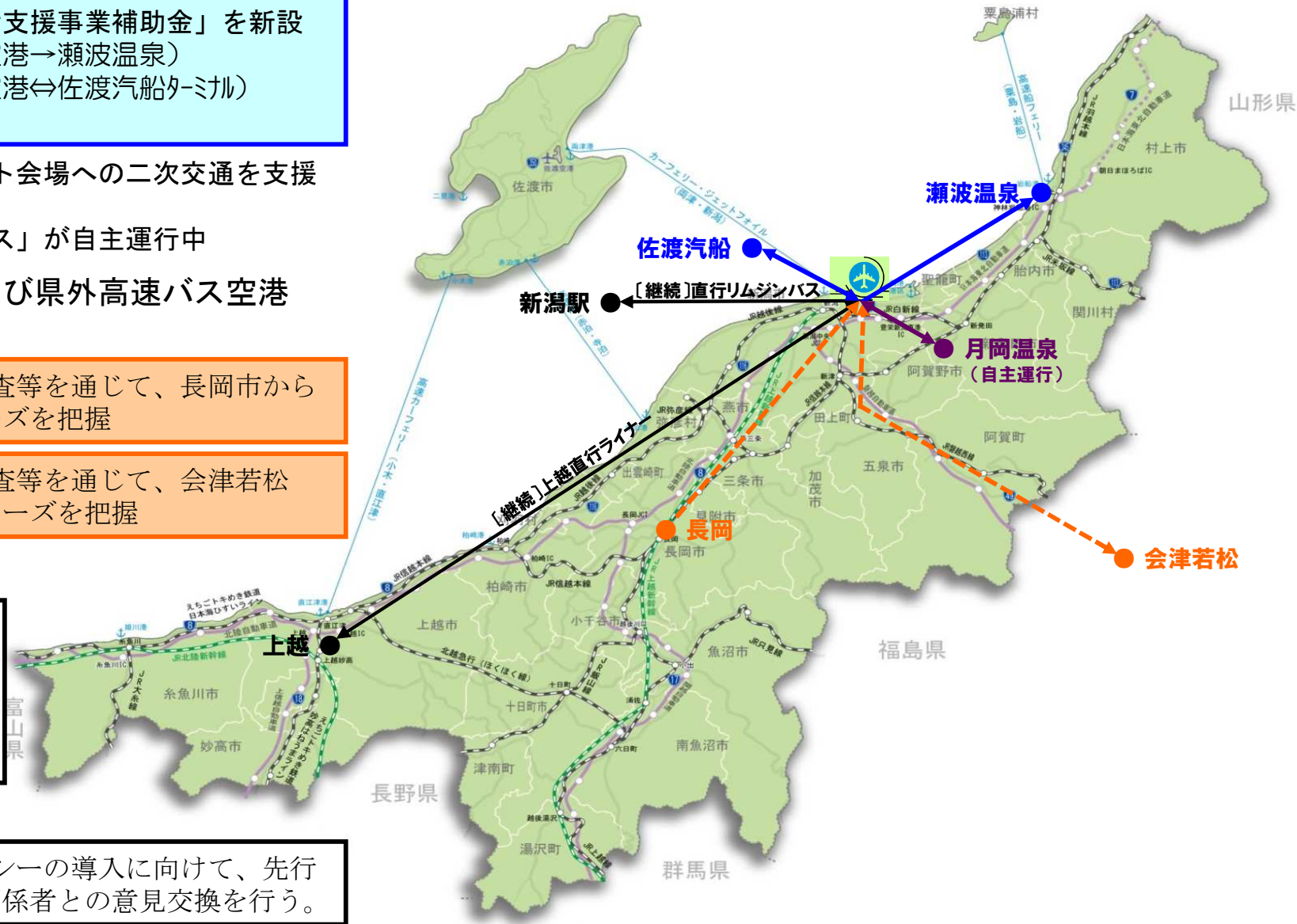
- ・ 無料化等の対象及び必要台数、整備手法等を検討するとともに、将来も見据えた無料化及び低廉化のメリット・デメリットを整理

④ 定額タクシー導入調査

- ・ 空港と県内各地を結ぶ定額タクシーの導入に向けて、先行事例調査や、タクシー会社等の関係者との意見交換を行う。

⑤ 空港アクセス検証

- ・ 「新潟空港アクセス改善連絡調整会議」を設置



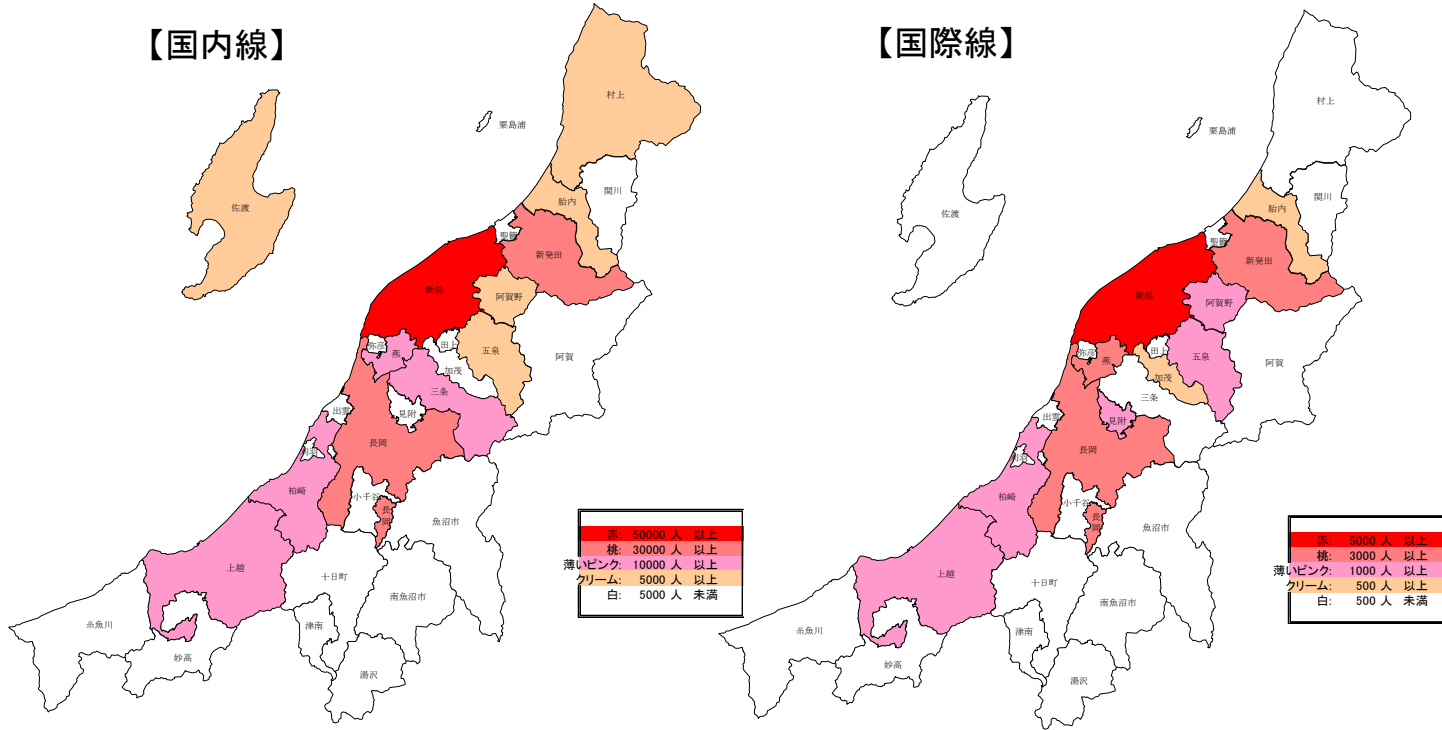
《参考》 新潟空港の推定利用者分布

- 新潟空港利用者のうち、県内居住者が約半数を占める（全体の51.4%（国内線51.6%、国際線50.2%））
- 県内居住者の利用のうち、約6割（57.4%）が新潟市居住者の利用である。

平成29年度 新潟空港推定利用者《県内市町村別》

市町村名	人口	推定空港利用者数		
		国内線	国際線	合計
新潟市	810,514	269,275	32,484	301,759
長岡市	275,246	34,041	4,239	38,280
新発田市	98,635	30,421	4,239	34,660
柏崎市	86,868	23,227	1,413	24,640
三条市	99,216	19,607	0	19,607
燕市	79,814	10,579	3,297	13,876
五泉市	51,409	9,780	2,826	12,606
上越市	197,026	10,814	1,413	12,227
村上市	62,463	9,780	0	9,780
阿賀野市	43,421	6,724	1,413	8,137
胎内市	30,209	6,959	942	7,901
佐渡市	57,262	6,959	471	7,430
見附市	40,620	4,373	2,826	7,199
加茂市	27,864	4,373	942	5,315
聖籠町	14,066	4,655	471	5,126
南魚沼市	58,588	3,856	0	3,856
十日町市	54,932	3,338	0	3,338
小千谷市	36,510	2,304	0	2,304
田上町	12,196	1,552	0	1,552
魚沼市	37,370	1,270	0	1,270
糸魚川市	44,161	1,270	0	1,270
阿賀町	11,683	1,034	0	1,034
刈羽村	4,776	1,034	0	1,034
関川村	5,835	517	471	988
妙高市	33,222	752	0	752
出雲崎町	4,529	517	0	517
弥彦村	8,212	517	0	517
湯沢町	8,047	517	0	517
合計	2,304,728	470,045	57,447	527,492

平成29年度 新潟空港推定利用者分布図《県内市町村別》



平成29年度 新潟空港推定利用者《近隣県》

県名	人口	推定空港利用者数		
		国内線	国際線	合計
山形県	1,122,957	4,642	0	4,642
福島県	1,913,606	5,461	473	5,934
群馬県	1,973,476	273	473	746
長野県	2,099,759	273	2,351	2,624
富山県	1,066,883	0	1,879	1,879
合計	8,176,681	10,649	5,176	15,825

※ 人口は、平成27年国勢調査による。
 ※ 推定利用者は、平成29年度「新潟空港の利用状況についてのアンケート」から居住地別の構成比を算出し、構成比に以下の路線別平成29年度新潟空港利用者数を乗じて求めている。

○ 平成29年度新潟空港利用者数
 国内線 910,154人
 国際線 112,502人

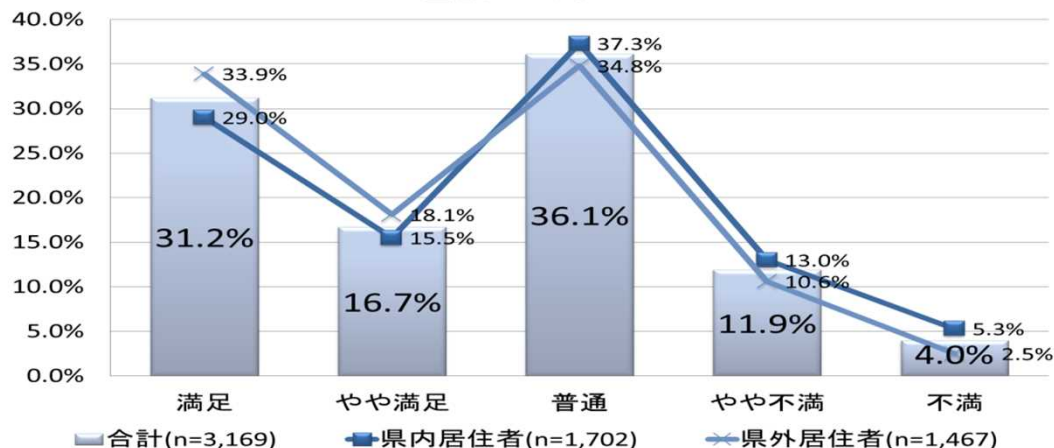
《参考》新潟空港利用者アンケート結果【空港アクセス関係】

【調査概要】平成29年度「新潟空港の利用状況についてのアンケート」

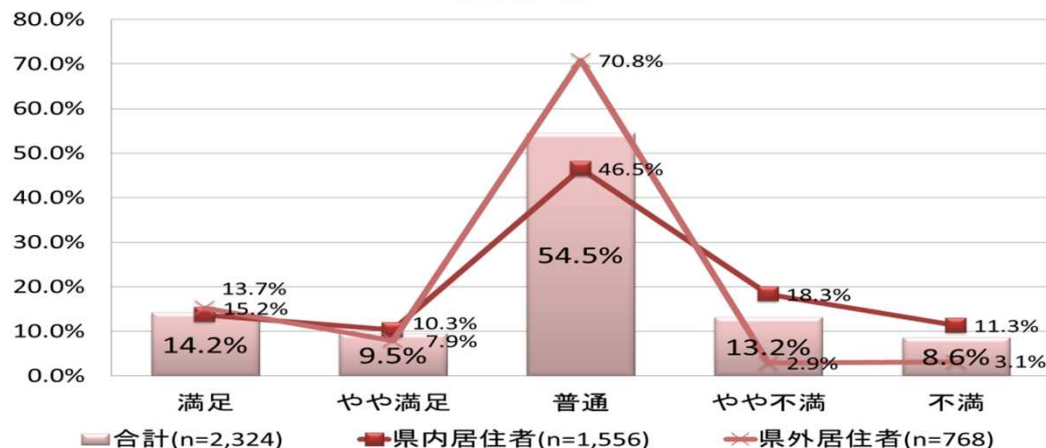
H29.10.10(火)～H29.10.16(月), 対面調査, 回答数 n=4,294 (国内線 3,995件, 国際線 299件)

Q10. 新潟空港について、あなたの満足度をお聞かせください。

空港までのアクセス



駐車場の料金



Q11. 新潟空港について、ご意見をお聞かせください（自由回答）。 ※【括弧】内は意見数

【駐車場】

- 航空利用者や、長期間利用者への割引制度を充実するなど安くして欲しい。【31】
- 混んでいるので、広くして欲しい。【11】
- 他空港のように無料にして欲しい。【8】

【道路環境】

- 空港入り口の看板が見えづらい。【4】
- 空港入り口のR113交差点に右折レーンが必要。【4】
- 道路が狭く、特に朝夕や冬期間は混雑するので時間がかかる。【4】
- 空港ビル前の乗降スペースを広くして欲しい。【2】

【バス】

- 夜間など、リムジンバスの運行本数が少ない。【25】
- 新潟駅以外からのバスがあるといい(佐渡汽船、長岡、新発田、上越、佐渡汽船、競馬場など)。【24】
- 乗り場や乗り方が分かりづらいので、空港や新潟駅の案内やアナウンスを改善して欲しい。【13】

【その他】

- 新幹線、在来線、モノレール等の軌道系アクセスが必要。【68】